

(家庭数配布)



## 些細なことこそ大切に

本校の教育目標に「生きる力を学びとり、未来を生き抜く子どもの育成」があります。私たち教職員は、この目標を目指し、日々、様々な取り組みを行っています。その1つを紹介します。



これは、時々、トイレのスリッパが散乱していることから、きちんと並べましょうと意識づけをすることが目的です。先日の全校朝会では、生活指導の先生からこの話がありました。ちなみに、その時の話にもあったのですが、誰に言われるでもなく、トイレに入った時、自分が使ったスリッパはもちろんのこと、その他のスリッパもきちんとそろえている子がいるようです。誰にも褒められるわけでもない、でも、こんなことができる子、本当に

素敵だと思います。

学校の教育目標のように大きな目標を立てることは必要でしょう。しかし、毎日の生活の中のほんの些細なことがきちんとできているかどうか、ここにこそその人の本当の人間性が表れてくるのではないのでしょうか。スポーツで有名な学校の寮などでも、抜き打ちで部屋のチェックが行われ、きちんと整理されているかどうか指導者は見るそうです。一時は華々しい成績をあげたとしても、このようなことができている選手は、その成績を長く続けることは難しいとのこと。

数々のメディアに取り上げられ、多くの人から称賛を浴びる人は、どのような世界にもいます。でも、そうではなくても、このような些細なことが“何気なく”できる人間に“お互いに”なっていきたいものです。

## 学校たんけんがありました！！

新1年生が入学して1か月が過ぎました。少しは学校生活にも慣れてきたでしょうか。この1年生に向けて、2年生が“先輩”として、学校のそれぞれの場所を案内していました。「ここは〇〇室です。△△の先生がお仕事をする部屋です。」など、自分たちで作ったフリップなども使いながら、一生懸命に説明を。これに1年生もしっかり耳を傾け聞き入っていました。

2年生の教室の中では「ちょっと甘えてるんじゃないのかな？」と思えるような子も、こんな場面では全く違う姿を見せます。やはり自分の役割を自覚することって大きいですね。1年生から見ても、しっかり説明してくれる2年生は頼もしく感じていることでしょう。普段は一緒に学習することはあまりない別の学年どうしですが、このような縦のつながりも時には持つことで、お互いの成長に繋がればと思います。どんな様子だったか、おうちでも聞いてあげてください。



校長室前にて



体育館前にて

### ◇秋にも5連休がありますよ。

4月下旬から5月上旬にかけてのいわゆるゴールデンウィーク、皆さんいかがお過ごしでしたか。ご家族でお出掛けされた方も多かったのではないかと思います。ただ、少し残念なのですが、多くの方がお休みのため、出掛けたところでどこも人でいっぱい、そもそも予約もとりにくい、また、もし予約がとれたとしても料金がとても高かった、という方もおられるのではないのでしょうか。

そこで、本校では、11月にも5連休(1日～5日)を設定しています。これは、文部科学省の「キッズウィーク」という取り組みで、運動会や参観の代休を柔軟に設定することで連休を作り出し、家族の時間を生み出そうというものです。5日のうち2日は平日になっておりますので、保護者の皆様もお仕事等があるかとは存じますが、もし可能であればご都合をつけていただき、この5連休、ご家族でお過ごしいただければと思います。